



令和2年度
明石市立二見中学校
緑学年(74回生)
第2学年 学年通信

第90号
令和2年8月28日発行

体育大会の練習が始まりました

いよいよ学年や学校全体での練習が始まりました。ダンス実行委員の人は、夏休み前から放課後や朝練を通して、「元気」をテーマにしたマスゲーム（ダンス）を考えてくれています。いろんな人の意見をまとめる難しさや、人前に立って皆に伝える難しさを今まさに感じていることでしょう。それでも学年でいいものを作りたいという思いで頑張ってくれていることを皆さんも感じながら、協力していってください。

い。ダンスが得意だという人ばかりではありません。どちらかというと苦手だという人もたくさんいることでしょう。でも、一人一人が協力しながら頑張って乗り越えた先に作り上げた感動はきっと大きなものになります。本来、行事とはそういう経験をするためにあるのではないでしょうか。今年は新型コロナウィルスの影響で、様々な行事が中止・縮小に追い込まれてしまっています。限られた条件の中で、やれることは少ないかもしれません、せっかくできることがあるなら、思い切ってやり遂げ、充実できる経験を少しでも増やしいきましょう。



毎年、行事に取り組んでいるとなかなかうまくいかなくて歯がゆい思いをする人が必ずいます。それは、一生懸命やろうと思うがゆえのことです。そんなときに、周囲に対して批判的になってしまったり、攻撃的な言葉や態度を表してしまって、傷ついたり傷つけたりすることがあります。相手のことを考えるこ

とさえできたら、そんなことはないのですが、自分を中心になってしまうとトラブルに発展します。行事にトラブルはよくあることなのですが、それをしっかりと乗り越えることができたら、もう一回り成長できます。そして難しいことに挑戦してこそ、レベルアップしていくので、今はなかなか思い通りにいかなくても、あきらめずに頑張っていきましょう。



道徳の感想から…

今週の道徳では「譲る気持ちはあるのに・・・」という教材で、思いやりの心について考えを深めました。

自分や他人の気持ちが暖かくなるのは、周りのひと全員がマナーを守なければならない。一人でも守れない人がいたら空気を壊してしまうから。(2組 男子)

席を譲ることは良いことなので、迷わず積極的に行った方が良いし、周りの雰囲気も良くなると思った。ここまでは見えなくても、思いやり心づかいは目に見えるので、友達や知らない人にも、思いやりや心づかいをし、自分も相手もうれしい気持ちになる。(2組 男子)

私は、心遣いは見えるからこそ、思いやりを大切に、だれかを助けて、誰かにやさしさを届ける、その行為をしたいと思いました。行為の意味という詞を私はすばらしいと思いました。(5組 女子)

自分があたたかい心で人と接するとあたたかい行動につながるけど、心で思っていても行動にうつせなかったら、もったいないので積極的に行動したいなと思いました。(5組 女子)

もし、電車内で高齢の方などがいたら席を譲ってあげ、逆に席を譲らない人は、「体が悪い」などの特別な事情があるかもしれないで、そのような人のことを悪いと思いませんようにしたいです。(6組 男子)

電車の中での雰囲気を変えること。伝染できるようにするためにまず私が出来ることは、イライラせず周りを見ることだと思います。優しさを伝染できるように私も電車の中で勇気をだして声をかけたいです。(6組 女子)

DATH NOTE達成者

日付	組	氏名	冊数(累積)
8月27日	6組		9冊(18)
8月24日			8冊(17)
8月26日	7組		8冊(13)
8月27日	4組		6冊(9)
8月24日	3組		5冊(9)
8月21日	7組		4冊(6)
8月24日	1組		3冊(8)
	3組		3冊(3)
8月25日			3冊(7)
8月26日	6組		3冊(7)
8月24日			2冊(3)
8月25日	5組		2冊(9)
8月26日	3組		2冊(6)
	6組		2冊(6)
	3組		1冊(1)
	5組		1冊(3)
8月27日	7組		1冊(4)

